

JOC ジュニアオリンピックカップ
日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会要項
第9回 日本ユース陸上競技選手権大会

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 共催 中日新聞社
3. 後援 公益財団法人日本オリンピック委員会 公益財団法人全国高等学校体育連盟 愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市 名古屋市教育委員会 公益財団法人愛知県体育協会 公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 東海テレビ放送
4. 主管 愛知陸上競技協会
5. 特別協賛 株式会社ミニミニ フジパングループ本社 株式会社
6. 協賛 アシックスジャパン株式会社 大塚製薬株式会社 日本航空 株式会社ニシスポーツ
7. 期日 2015年10月16日(金)～18日(日) 3日間
8. 会場 瑞穂公園陸上競技場 〒467-0062 名古屋市瑞穂区山下通5-1
(パロマ瑞穂スタジアム) 電話(052)836-8200(代表) FAX(052)836-8206
9. 種目

- (男子) 15種目
100m 200m 400m 800m 110mH 400mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
(女子) 15種目
100m 200m 400m 800m 100mH 400mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
日程 【第1日目】 10月16日(金)
(男子) 400m 110mH 走幅跳 やり投
(女子) 400m 100mH 棒高跳 走幅跳 やり投
【第2日目】 10月17日(土)
(男子) 100m 800m 4×100mR 棒高跳 三段跳 砲丸投 円盤投
(女子) 100m 800m 4×100mR 走高跳 三段跳 ハンマー投
【第3日目】 10月18日(日)
(男子) 200m 400mH 4×100mR(決勝) 走高跳 ハンマー投
(女子) 200m 400mH 4×100mR(決勝) 砲丸投 円盤投
注) 競技日程は、申込み数等により変更することがある。

10. 参加資格 下記の(1)、(2)の条件を満たし、2015年度本連盟登録者であり、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む)を正式参加者とし、外国籍競技者はオープン参加とし順位はつかない。
ただし、予選通過者は決勝ラウンドに進出できる。
(1) 1998年4月2日から2000年4月1日の間に生まれた競技者。
(2) 2014年1月1日から**2015年9月23日**までの間に参加標準記録(別紙)に到達した競技者。
(3) 本連盟強化委員会強化育成部の承認競技者。
注) ユース年齢区分の競技者で(1998年4月2日から2000年4月1日の間に生まれた競技者)同時開催される日本ジュニア選手権の標準記録を突破した者は、日本ジュニア選手権に申し込みすることができる。
ただし、その場合同一あるいは他の種目で日本ユース選手権への申し込みはできない。
11. リレー参加資格 (1) 2015年4月1日から**2015年9月23日**までの間に標準記録(別紙)に到達したチーム。
参加標準記録を突破したチームメンバーはユース年齢競技者以外がメンバーであっても可(高校3年がメンバーであっても可)
ただし、大会に出場するチームはユース年齢の競技者のみで編成されたチームでなければならない。
12. 参加制限 1人2種目までとする。(リレーは除く)
13. 競技規則 (1) 2015年度日本陸上競技連盟競技規則による。
(2) 競技規則162条6・7により、1回目から不正スタートした競技者は失格とする。
スターターの合図は英語とする。「オン・ユア・マークス」「セット」
(3) ハードルの高さ
男子110mH(0.991m) 男子400mH(0.914m)
女子100mH(0.838m) 女子400mH(0.762m)
(4) 投てきの重さ
男子 砲丸(6.0kg) 円盤(1.75kg) ハンマー(6.0kg) やり(800g)
女子 砲丸(4.0kg) 円盤(1.0kg) ハンマー(4.0kg) やり(600g)
14. 参加料 (1) 1人1種目 4,000円 リレーは、1チーム 10,000円とする。(傷害保険料100円含む)
※傷害保険補償内容 死亡・後遺障害50万円 入院(日割)5,000円 通院(日割)3,300円
※大会参加中に負傷した場合に限る
(2) 参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

15. 申込方法

参加希望者は、

- (1) 日本陸連ホームページ「第31回日本ジュニア陸上競技選手権大会」から直接、インターネット申し込みとする。

(<http://www.jaaf.or.jp/taikai/1284/>)

※ 申込みの時、資格を取得した大会名が表示されないとき(陸上競技マガジンの記録データにない場合)は、その大会の証明(記録証明書、リザルトなど。陸上競技マガジンなどのコピーでも可。)を9月24日(木)必着で下記あてに郵送すること。
(FAXでも可)

証明書送付先 〒460-0012

名古屋市中区千代田2-19-16 千代田ビル7F 「愛知陸上競技協会」あて

TEL (052) 249-4363 FAX (052) 249-4366

- (2) 参加料の送金方法 コンビニ決済およびクレジットカードに限る。

- (3) 申込期間 2015年9月1日(火) 13:00 から 9月24日(木) 13:00

※申込期間を過ぎるとエントリーが出来なくなります。

16. 棄権について

本大会に参加が認められた後に棄権する者は、棄権届け棄権届け(日本陸連ホームページ<http://www.jaaf.or.jp/pdf/kiken.pdf>よりダウンロードし)に必要事項を記入し10月14日(水)17時までに愛知陸協へFAX(052-249-4366)すること。大会開催中は招集所に提出のこと。届けなく棄権した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。

17. 表彰

- (1) 各種目の優勝者には、賞状と選手権章を、第2・3位には賞状とメダルを、第4位から第8位までに賞状をそれぞれ授与する。

- (2) 優秀競技者(ジュニア選手権を含む男女各1名)に、JOCジュニアオリンピックカップを授与する。

18. 個人情報の取り扱い

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。

- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

19. その他

- (1) 棒高跳用ポール送付について

日本陸上競技連盟ホームページより「配送依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入しFAXにて「日本陸上競技連盟 配送センター」まで送付、西濃運輸にて往復便として取り扱うことができる。なお、他の運送会社を使用しても受け付け可能。

[送付先]

〒467-0062 名古屋市瑞穂区山下通5-1 瑞穂公園陸上競技場内 電話:(052) 836-8200

- (2) 競技日程は、10月2日(金)までに、陸連インターネット・ホームページに掲載するので参照されたい。

(<http://www.jaaf.or.jp/taikai/1284/>)

- (3) ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。

競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

- (4) TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例

(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ

(<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ

(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

- (5) 未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程が改定され、

未成年(20歳未満)競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。

- ① 本大会に参加する未成年者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doi sho.pdf>からダウンロード出来る。

- ② 未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(大会医事代表)に提出すること。提出は未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

- (6) 競技者の衣類及び競技者が競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規定による。
- (7) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (8) テレビ放映 東海テレビ・BSフジ（放送予定）

20. 宿舎等

大会出場のために下記旅行会社が宿泊と弁当を斡旋するので、各所属又は各自で申込をすること。

尚、申込は、下記アドレスより行うこと。東武トップツアーズ株式会社

※ <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/jaaf-jr2015/>